

『新英文法概説』 正誤表 (2017.2.13 現在)

頁	箇所	誤	正
xv	5~6 行の間に追加	[<i>pron.</i> と <i>art.</i> の間]	<i>det.</i> , <i>Det.</i> 「決定詞 (a determiner)」
xv	18 行目	副詞節を導く等位接続詞	副詞節を導く従属接続詞
14	(3b)	紳士のように振る舞う	紳士のように振る舞った
17	脚注 5 (ia)	何枚かのカーテン	何枚かの新しいカーテン
25	(28a)	動詞の目的格	名詞の目的格
46	19 行目	<i>cold</i> は義務的要素とは考えられない.	<i>safe and sound</i> は義務的要素とは考えられない.
63	17 行目	, <i>not</i> , <i>only</i> , <i>even</i> , <i>also</i> の場合には	<i>not</i> , <i>only</i> , <i>even</i> , <i>also</i> や <i>too</i> などの場合には
63	19 行目	「夏でさえ」	「冬でさえ」
88	13 行目	個体的	固体的
89	14 行目	第 1 章「1. 主部の類」	第 4 章「主部の類」
96	2 行目	固定的範疇	固体的範疇
103	脚注 7 の 2 行目	西はポルトガルまでを含む.	西はアイスランド語までを含む.
105	脚注 11 の下から 2 行目	日本語や英語にはこのような要素は存在しない.	<i>parts-of-speech</i> における複数接辞 <i>-s</i> など, ごく一部の例外を除いて, 原則として日本語や英語にはこのような要素は存在しない.
123	(58a)	<i>morality rate</i>	<i>mortality rate</i>
123	(58a)	国の出生率	幼児の死亡率
175	(120)に追加		[+は「共起可能」, -は「共起不可能」を表す]
198	(175a)	すべての木は	すべての木材は
200	(185a)	I've never <u>such</u>	I've never seen <u>such</u>
212	(5c)	不定詞	不定詞 : <i>to</i> 不定詞・原形不定詞

頁	箇所	誤	正
240	下から 8 行目	(85a)は話し手から	(81a)は話し手から
240	下から 7 行目	(85b)は,	(81b)は,
261	(141)に追加		(家のどこにもトイレットペーパーがないぞ)
261	(143)の上 2 行目	(82)で見た,	(85)で見た,
263	(149a, b)	6 時に会う	6 時に駅で会う
264	10 行目	(155)は	(150)は
267	下から 9 行目	(162)で言えば,	(157)で言えば,
289	(41e)	(その詳細は, 不完全というよりはむしろ間違っている)	(その詳細は, 間違っているというよりはむしろ不完全だ)
304	(85a)	<i>Nancy played tennis everyday</i>	<i>Nancy played tennis every day</i>
305	(88a)	until ten o'clock	till seven o'clock
305	(88b)	by ten o'clock	by seven o'clock
305	(88b)	10 時までには	7 時までには
307	(95a, b, c)	チョコレート	アイスクリーム
343	(11c)	(キャシーは何をするのか言われるのは嫌がるよ)	(キャシーは何かを命令されるのはとても嫌がるよ)
349	(11d)	君はなんてバカなんだ	君はなんてバカだったんだ
355	(25)	It is wrong for a child to tell a lie.	It is wrong <i>for a child to tell a lie.</i>
374	下から 10 行目	次のようなパラフレーズに違いにも現れる.	次のようなパラフレーズの違いにも現れる.